## 専門高校における民間 OB 等活用事業

## STEP PROJECT

Support

こどもの心理

災害時のこどもの居場所について支援する場(教師、保育士等)で何が必要で何ができるか、こどもの心のケアの研究



探究活動等アドバイザー(保育・栄養科):

## 本田 涼子 様

NPO 法人 災害時こどものこころ と居場所サポート 副代表 (御所属 令和4年9月26日現在) 【探究活動等アドバイザーからの御意見や御感想 など】

将来保育士を目指す生徒さんたちは真剣に授業内容に耳を傾け、災害体験のある保育士さんへのインタビューを提案するなど、積極的にテーマに取り組んでくれました。課題研究発表、素晴らしかったです。これまで伝えてきたことを、しっかりと自分たちの言葉で、実演を交えるなど伝え方を工夫しつつ、ポイントをわかりやすく紹介されていました。

災害時の子どもの心の状態と時間経過による変化、子どもにやさしい空間の意義と設置の工夫、子どもの心への寄り添い方、遊びと心のケア、高校生としてできること、保育士用の傾聴と構造遊び紹介パンフレットの考案など、さまざまな要素を盛り込んでいるにもかかわらず、全てがつながって聞きやすく、本当によくご準備されたと思いました。みなさんが将来、多くの子どもたちの心をサポートしてくださることを楽しみにしております。

## 【参加生徒からの感想 など】

授業を受けて、子供の接し方などを学ぶことができました。将来保育の現場に出た時に活かしていきたいと思います。本当にありがとうございました。

私たちのために先生方の経験談やそこで感じたことなど話して頂きすごく勉強になりました。ここで学んだことを活かして、本当にその状況になった時上手く対応できるように頑張って生きたいです。ありがとうございました。

| <b>第1回</b><br>来校(対面)                        | (オリエンテーション) (1) 自己紹介(名前、どうしてこの授業を選んだが、自分がホッとできるアイテム) (2) この研究テーマ「災害時の子どもの心理社会的支援」の中で取り上げていく内容・目標を紹介(生徒が自分の発表テーマを考えるきっかけ作り)   | 第6回<br>来校(対面)<br>11月21日(月) | <ul><li>① 子どものための心埋的応急処置(PFA)</li><li>② 日本の高校生の活動紹介</li><li>③ 事例・活動内容紹介: セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン</li></ul>                 |
|---|--|----------------------------|---|
| 9月26日(月)                                    | ③ 日本と世界の災害について考えてみよう(災害に遭った経験も確認)<br>④ グループワーク: つらい体験をしたときに元気を取り戻すのに役に立ったこと<br>⑤ 「災害のあと子どもである自分に必要なこと」と「災害後、   | 第7回<br>来校(対面)<br>11月28日(月) | 中間発表を行う。  |
| 第2回<br>来校(対面)<br>10月17日(月)                  | 自分にできること」の両方の視点  ① グルーブワーク: 災害にあったら、今の自分の生活はどう変わる? どんなふうに・どんなものがあれば子どもは安心感や元気を取り戻せる? (☆) ② 災害後に子どもたちによくみられる様子 ③ 災害や緊急時に子どもにとって必要なこと ④ CFS とは (動画)・レジリエンスとは・CFS の目的・様々な CFS ① 活動内容の計画について紹介 | 第8回<br>欠席<br>1月16日(月)      | ① 脳の話・脳と遊び ② ディスカッション: なぜ子どもは繰り返し体験したことを話したり遊びの中で表現したりするか?(☆) ③ 遊びへの寄り添い方 ④ おもちゃの意味 ⑤ 制限+-人で抱えないことの大切さ              |
| 第3回<br>来校(対面)<br>10月24日(月)<br>第4回<br>来校(対面) | ② グループワーク(ネット調べあり): それぞれの発達段階に必要な活動内容とは?(a: どんなことで安心感を得る?どんなことが大切?b: 具体的な活動の例を考える) ③ 発達段階に応じて大事なポイント+構造遊びの紹介 ① 空間づくりについて紹介 ② グループワーク(演習): 子どもにやさしい空間を実際に作                                  | 第9回<br>来校(対面)<br>1月23日(月)  | <ul><li>① SDGs の紹介</li><li>② グループワーク: CFS に関わる SDGs はどれだろう?</li><li>③ 子どもの権利条約の紹</li><li>④ グループワーク: 災害時に守</li></ul> |
| 11月7日(月)                                    | ろう!<br>③ 空間づくりで大切なこと   |                            | られにくい権利は?   |
| 第5回<br>来校(対面)<br>11月14日(月)                  | ① CFS の6 つの大切なこと<br>② グループワーク:みんなって誰でしょう?<br>③ どんな工夫があると参加しやすくなるでしょう?<br>④ CFS にかかわる一員としてこころがけること  | 第10回<br>来校(対面)<br>1月30日(月) | (最終まとめに向けた取り組み)   |
| 成果発表 令和5(2023)年 3 月 1 日(水) 大視聴覚教室           |  |                            |   |